

## 令和4年度SOP研修会アンケート集計結果報告

### 1. 研修内容

開催日時 : 令和5年1月31日(火)  
場 所 : 日本特殊陶業市民会館 3階 第2会議室  
受講者 : 16名(男性:8名、女性:8名)  
(参考:R3年度13名、R1年度14名、H30年度18名、H29年度20名、H28年度12名)  
アンケート回答数 : 16件(回答率:100%)  
プログラム : 表1に示す

表1. プログラム

時間	内 容 (敬称略)
9:30～ 10:00	受付
10:00～ 10:10	開講挨拶 一般社団法人 愛知県環境測定分析協会 会長 一般社団法人 日本環境測定分析協会 中部支部 支部長 大野 哲 (*代理:(一社)愛知県環境測定分析協会 教育研修委員長 佐藤 博)
10:10～ 11:50	講義:SOPとは 講師:株式会社ユニケミー 分析事業本部 技術部 顧問 中安 史隆
11:50～ 12:50	昼食休憩
12:50～ 14:50	演習:SOPのグループ作成 (SSの分析)
14:50～ 15:10	休憩
15:10～ 16:10	発表:作成したSOPのグループ発表 ・受講者間での質疑、意見交換 ・講師質問等
16:10～ 16:20	講師講評
16:20～ 16:30	閉講式

備考:グループ演習は、4名/班 × 4班 の編成とした。

## 2. アンケート調査結果

### (1) アンケート回収率

受講者全員からアンケートの提出があった。(回収率：100%)

### (2) アンケート結果

#### 質問1「今回の研修内容について、ご意見・ご感想をお書きください。」

16名全員から意見や感想が寄せられ、全て「参考になった、有意義であった」という肯定的な意見であった。主なご意見・ご感想は次の通り。

#### ① SOP の理解に役立った・参考になった。

SOP の作成方法及び重要性について理解できた等のご意見・ご感想が最も多く寄せられた。

- ・SOP を参考に作業を進めることはありましたが、今回の研修を通じて、作成するための方法やコツを学ぶことができ、参考になりました。
- ・SOP を作成したことがなかったので、実際に演習で様々な方と意見を交えながらやってみることが出来て大変勉強になりました。
- ・SOP の作成手順が文書様式のルールまで学べて参考になった。演習ではいろいろな気付きがあり、こういった点が欠けているなど発見することが出来て良かった。
- ・スライドが用意されていて振り返りもしやすく良かった。最後に講師の方のSOPも見せていただけて良かった。
- ・SOP 作成の重要性が良く分かった。この研修会を機に今一度SOPを見直し、書き換えることはないか、これで誰もが分かるか確認しようと思った。誰もが分かる、誰もが出来る、誰がやっても同じ結果になる、会社としての真値を出す為の責任の重要性を感じました。
- ・座学、演習を通じてSOPの作成手順を身に付けることができました。ありがとうございました。
- ・誰が見ても精度良く測定できるよう、わかりやすいSOPの制定が大切であることと同時に、わかりやすく言語化することの難しさを実感しました。
- ・大変勉強になりました。中安先生の経験を踏まえたお話は興味深く、またSOPの作成も事業所の技術継承に用いることができると知り、活用していきたいと思います。
- ・SOPについて大まかなイメージは知っていたものの、具体的な目的やポイントなどを学ぶ機会がなかったので、今後の社内管理上の参考になりました。
- ・SOP作成について、自分の理解外の事を知れたので今後のSOP作成に活かしていきたいと思いました。
- ・他グループの作成したSOPや講師の作成されたSOPを見て、それぞれの良い点を取り入れることで良いSOPを作ることの参考になった。
- ・SOPについての理解を深めることができた。特に作成にあたる際の注意点や方法が学習できた。
- ・SOPを実際に作成するに当たって、テンプレートが無い状態から書き出す大変さを実感できました。表現方法、記載の順など普段意識していなかった部分を認識できました。
- ・単純な測定作業方法をまとめたマニュアルだけではなく、SOPを作成する意義を知る事ができました。今回の研修内容を基に、SOPの改訂を進めます。ありがとうございました。
- ・本日はありがとうございました。SOPを作る機会がありましたら、今回の研修を参考にさせて頂きたいと思います。

#### ② 研修の構成・進め方について

演習の実施、他社の方との意見交換についての意見が多く寄せられた。

- ・座学だけでなく、実際に演習の時間があつたため、どのようにSOPを書いたらよいか、より理解して書くことができました。自分の持っていない視点も学ぶことができました。
- ・他社との測定に対する考え方をディスカッションできた事が良かった。
- ・各班で実際に作成して発表する演習ではいろいろな着眼点を知ることができ面白い内容でした。
- ・他の参加者の方の意見や実際のSOPはどんなものを使っているか聞いて、自社との違いを知る良い時間となりました。

## 質問2「来年度の研修に関するご要望」

### 質問2.1)「研修時間」

16名全ての受講者より「今回と同様で良い」との回答が得られたが、「演習のSOP作成時間が少し足りないように思います。他の時間を削って回せないかと思いました。」というご意見があった。

### 質問2.2)「その他」

- ・演習でSOPを手書きするのに時間がかかるので、まとめやすい書式等になっていると良いと感じました。
  - ・フローシートの書き方（ルールなど）があるとありがたいです。
  - ・講義は、部屋の空調の音が大きかったので、マイクのボリュームを上げていただけると良かったです。午後は大丈夫でした。
  - ・SOPの事例が他にもあれば見てみたい。機器測定の場合も興味がある。
  - ・グループワークをまた取り入れていただきたいです。
- というご意見・感想があった。

## 質問3「その他、ご意見、ご要望等（例えば希望する講義の内容など）」

- ・ISO9001や17025で求められるSOPの項目について知りたいと思いました。
  - ・妥当性確保についての講義（インハウスなどに対応する）
  - ・経験豊富な技術者が多いと思いますので、座談会が開かれたら聴講したいです。
  - ・SOP以外では、分析のことなどの研修があれば受けたい。
  - ・滴定の終点などに関しては、確かに手順書に書き出すだけでは未習得者に対して、とても難しい内容だと思った。分析室の明るさによっても、色味の違いが生じる為、熟練者による教育が大切だと思った。
- というご意見、ご要望などがあった。

## 3. まとめ

### (1) 研修プログラムについて

今回は受講者16名で、4名/班の4班編成とし、プログラムはほぼ予定通り進行した。

午後の演習では班毎に進捗状況に差が生じ、一部からももう少し時間がほしいとの意見もでたが、中安講師のアドバイス等により、各班ともほぼ予定時間通りに終えていた。発表についても予定通りに終わっており、研修の時間配分は適切と思われる。

### (2) 班編成について

受講者が16名（男性8名、女性8名）だったので、4名/班の4班編成、各班男女2名ずつとした。年齢は、20代が全体の56%、30代が25%、40代が19%だった。経験年数は1年が19%、2～5年が44%、5年以上が38%だった。

班編成にあたっては、予め経験・年齢・性別を考慮して班分けを行い、午後の演習から班毎の席次を指定した。昨年度のSOP研修会の申送事項により、参加申込書の性別欄を再設置したため、男女の偏りもなく編成できた。

### (3) グループ演習・発表

グループ演習に入る際、講師から、リーダー（まとめ役）、書記、発表担当、質問担当を初めに決めるよう指示があった。役割分担により、班内のコミュニケーションがとりやすくなり、班の全員がより積極的に議論に参加する意識が高まったように見受けられた。

作業中は講師が各班を見回り、時間配分と作業の進捗状況の確認を行い、SOP作成作業を促した。見回りには教育研修委員も参加した。班によっては作成の取り掛かりの段階で躓くこともあり、状況に応じた講師のアドバイスは円滑な進行には欠かせなかった。

発表は、SOPが完成した班から順に、事前に決められた発表担当者1名が発表した。発表後は、夫々活発な質疑応答が行われ、講師から良かった点やアドバイスなどが述べられた。最後に講師から、研修会全体の総括をしていただいた。

令和4年度 SOP研修会アンケート		
		令和5年1月31日
問1	今回の研修内容について、ご意見・感想をお書きください。	
問2	来年度も本研修会を開催する予定です。ご要望がありましたらお書きください。	1.研修時間について
		a 時間を延長する (            時間程度) b 今回と同様が良い c 時間を短縮する (            時間程度)
		(具体的なご意見があれば、以下にご記入ください。)
問3	その他、ご意見、ご要望等(例えば希望する講義の内容など)	2.その他
ご協力ありがとうございました。		